

全国統一評価指標による地域包括支援センターの事業評価について

1 目的

地域包括支援センター（以下「センター」という。）は、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的としている。

センターが地域において求められる機能を十分に発揮するためには、業務の状況を明らかにし、それに基づいた必要な機能強化を図っていく必要がある。こうした観点から、市町村やセンターはセンター事業について評価を行うとともに、必要な措置を講じなければならないとされている。このため、国においては、全国で統一して用いる評価指標を策定している。

2 調査時点・対象年度

時点：2022年4月末時点 年度：2021年度

3 調査時期

各センターへの調査依頼：6月8日～6月17日

東京都への提出：6月24日

4 調査結果

(1) 市町村指標について

項目	2021年度調査 達成率（前回）	2022年度調査 達成率（今回）
1 組織・運営体制等	94.7%	94.7%
（1）組織運営体制	92.3%	92.3%
（2）個人情報の保護	100%	100%
（3）利用者満足の向上	100%	100%
2 個別業務	88.6%	91.4%
（1）総合相談支援業務	83.3%	83.3%
（2）権利擁護業務	100%	100%
（3）包括的・継続的 ケアマネジメント支援業務	66.7%	66.7%
（4）地域ケア会議	100%	100%
（5）介護予防ケアマネジメント ・介護予防支援	83.3%	100%
3 事業間連携 （社会保障充実分事業）	100%	100%

(2) センター指標について

別紙のとおり